

# 対象者の特性を踏まえた支援のあり方

平成30年度自立相談支援事業従事者養成研修

2018年【前期】共通カリキュラム

発達障害者支援

報告者 山口久美

# 発達障害は、様々な社会問題の一因 になっています

## • 例えば・・・

- うつ病などの精神疾患：発達障害の二次障害が含まれる
- ニート、ひきこもり、80-50問題
- ゴミ屋敷
- 不安定就労
- 生活困窮
- いじめ、不登校
- 虐待、DV
- 犯罪被害・加害

主語を

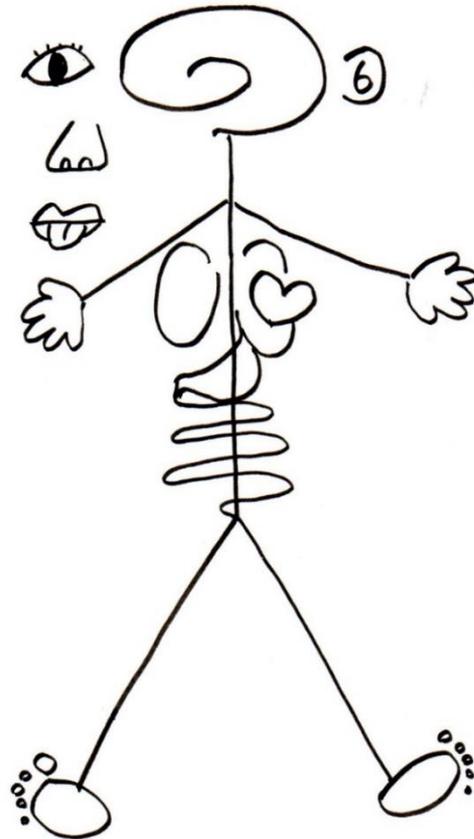
**生活困窮は**

に変えても・・・

# 発達障害とはどういう障害？

自閉症・発達障害は  
脳の情報処理の仕方の違い

生命維持  
感覚の処理・統合  
情動  
認知  
に違い。



# 脳の機能障害

## ★発達障害

(発達障害者支援法に基づく)

- ・自閉症スペクトラム
- ・学習障害
- ・ADHD(ADD)

## ★様々な失認

後天的

## ★認知症

## ★高次脳機能障害

## ★精神障害

- ・総合失調症
- ・その他の精神疾患

# ICF (国際生活機能分類) :

Health Conditions (健康状態)

**Body Function**  
(心身機能)

フィジカルな  
機能の制限

**Activities**  
(活動)

BFによって  
できないこと

**Participation**  
(参加)

社会参加・社会  
生活上の困難  
生きずらさ

**Environmental Factors**  
(環境因子)

本人を取り巻く社会環境  
★関わる人次第で良くも悪くもなる

**Personal Factors**  
(個人因子)

\* 性別、年齢、家族  
暮らしている所  
などなど

# ICF（国際生活機能分類）：

Health Conditions（健康状態）

Body Function  
（心身機能）

脳の欠損  
脳の機能の違い

Activities  
（活動）

脳を中枢とする  
情報処理に違い

Participation  
（参加）

社会生活を送る上での困難  
コミュニケーションが困難  
行動や考え方のこだわり  
抽象的な思考が困難 など

Environmental Factors  
（環境要因）

- ・ 入力しやすい情報に置き換える（通訳）
- ・ 落ち着いて過ごしやすい環境づくり
- ・ 意味・見通しのある暮らしを保障する

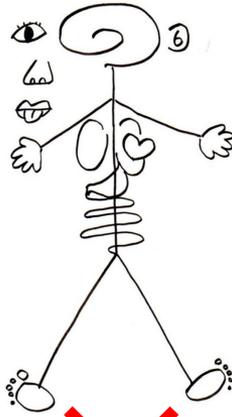
Personal Factors  
（個人要因）

障がいに対する正しい理解が大前提

## 自閉スペクトラム・11の特性：ネガポジ変換表

|    |  |  |
|----|--|--|
| 1  | 相手からのメッセージ（言葉、表情、ジェスチャー、目線など）をうまく理解できない。<br>概念、意味の理解が難しい           | 文字情報、絵、具体物など視覚的な情報はとても良く理解できる<br>具体的、論理的な情報は理解しやすい |
| 2  | 自分の考えや想いをうまく表現できない、独特な表現、表情が乏しい                                    | 表現がうまくできないだけ                                       |
| 3  | いろいろな感覚的な過敏さや鈍感さ<br>身体の不器用さ  | ユニークな感性、特別な能力                                      |
| 4  | 転動性・衝動性（注意が次々移っていく、ひとつのことに衝動的に集中など）、落ち着きがない、多動、話が飛ぶ、過集中になることがある    | いろいろなことに気がつく<br>行動的・活動的、切り替えが早い                    |
| 5  | 時間の流れ、見通しを立てる・見通しをもって行動するなどが苦手<br>変更、調整が苦手、混乱する                    | 見通しがあることはとてもまじめに几帳面にできる人が多い                        |
| 6  | 空間の認知、場所を段取り良く使うなどが苦手  | いつも同じ場所ではとてもスムーズに活動できる                             |
| 7  | 変化・変更、新しいことが苦手、怖い<br>こだわりが多い・強いなど                                  | とても慎重。納得すればとても素直に、まじめに取り組む                         |
| 8  | いろいろな場所や、いろいろな人と活動ができない<br>Or<br>ある場所・ある人とやったことは、どこでも誰とでもできる・やっていい | 慣れた場所、慣れた人をとても信頼する<br>どこでも、だれとでも同じようにできる           |
| 9  | 短期記憶・作動記憶が弱い（忘れっぽい、一度に複数のことをやるのが苦手など）                              | くよくよ気にしない<br>気持ちの切り替えが上手                           |
| 10 | 長期記憶が良い（記憶力が良い、忘れないなど）   | とても良く覚えている<br>一度覚えたことは忘れない                         |
| 11 | 人の気持ちを想像するのが苦手<br>状況判断が苦手  | マイペース。我が道を行く<br>人に流されない。とても気を遣う。<br>人を直感的に見分ける     |

# 発達障害は脳の機能の違い



入力の仕方を機能に合わせる

特に

社会的なことがらが理解できない

代表は言葉

・聴覚情報・非言語的手段がメイン



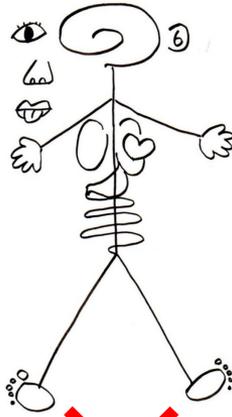
3：聴覚情報処理が苦手

1：非言語的手段の読み取りが苦手



実は、理解できていないことが多い

# 発達障害は脳の機能の違い



入力の仕方を機能に合わせる

特に

社会的なことがらが理解できない

代表は言葉

- ・ 相手がいることが前提：相手にも気持ち、考え、意思がある

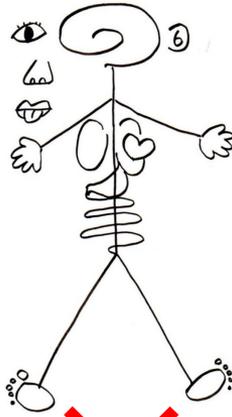


1 1：人の気持ちを察する・理解することが苦手



空気が読めない、わがまま、自分なりの言葉の使い方（で相手もわかるはず）

# 発達障害は脳の機能の違い



入力の仕方を機能に合わせる

特に

社会的なことがらが理解できない

代表は言葉

・ 相手がいることが前提：○○だから△△、××したから□□になった

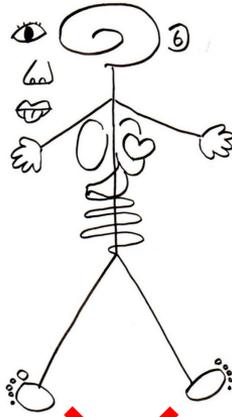


1 1：状況判断、人の意図、因果関係などが読み取れない



社会的な常識、暗黙の了解、ルール、システムなどなどが理解できない

# 発達障害は脳の機能の違い



入力の仕方を機能に合わせる

特に

社会的なことがらが理解できない

代表は言葉

- ・ 相手がいることが前提：伝えたいことを順序立てて組み立てる



5, 6 : 組織化 (段取り) が苦手



唐突、だらだら、まわりくどい  
(相手に伝わらない感が大きくなる)

結果的に

人とのコミュニケーションができず、社会性のない人  
と見られてしまう。

特に日本社会は、非寛容で厳しい。

矯正しようとする、排除しようとする、攻撃する（いじめる）



ここから伝わるメッセージは  
ダメ、へん、嫌い



自己肯定感の低さ  
自信のなさ  
人への不信感

## ■■さん・特性のアセスメント

1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 10, 11

・言語表出と理解のギャップが大きい。周囲の人は、本人が話している状態から、話せばわかる人と思ってるが、視覚的な補助なしの話は、理解できる単語だけを拾っての理解で、ほぼ理解できていないか、誤解が多い。

・他人には他人の意思や感情、意図などがあることはわかっているが、自分がとった行動に対して、相手がどう感じたかや、相手の言動がその人のどんな感情や意図によって起こっているのか、などを感じ取ることができない。そのため、周囲からは、自分勝手な行動をする空気の読めないヘンな人と見られ、学校時代にはいじめにもあっている。また、本人は、自分が何かしたことで起こる周囲の人の反応が予測できない不安から人と関わる行動や自分で決めることができない。

・幼少期から、自分のとった行動に対して、注意を受ける、怒られる、笑われる、無視される、正される、などが多く、自己肯定感がとても低い。いつも、自分はダメな人間と思っている。母親を疎ましく感じながらも、生活全体がお母親がいないと成立しないので、自立できず、母親も自分がいなければ何もできないと思っている。共依存関係が強まりつつある。

・実は、お笑いやギャグ漫画が好きだが、気を許した人にしか話さない。

↓

<支援の方向性>

- ・まず、本人が理解できるように伝えること。(文字、図、絵、写真など)
- ・意図を読み取ることが難しいので、必要なことは職場のルールとして前もって伝える。もし、どうしても注意や指導が必要な場合、その時その場でではなく、後日、ルールの不備があったので追加されました。として伝える。
- ・褒める、励ます、感謝、などの言葉も、誰が、なぜ、どう感じたか・こう言うか、などを視覚化して伝えること(重要！)
- ・わかった、できた、周囲に認めてもらえた、という実感をもつ経験を繰り返すことで、自己肯定感を高めることが当面の最優先課題。

〇〇さま、■■■さま

6月からカフェでのお仕事をしようとお伝えしていましたが、カフェの工事が遅れることとなり、すぐにカフェの仕事をするができなくなりました。

工事は7月には完了する予定ですが、それまでの期間は、カフェの準備や、作業手順の説明をさせていただきたいと思っています。

カフェで使う備品の買い出しや制作（コースターやマットなど）、縫い仕事、折り紙を折るような仕事となります。

カフェの工事が終わり次第、仕事を切り替えますのでよろしく申し上げます。

■■さんへ

# 『カフェ』 の仕事について

2018年5月29日（火）

今日までに決まった 『カフェ』 の仕事に関係する  
ことを

『カフェ』 のスタッフ 山口久美が説明します。

## 説明すること

- 1 仕事について ①勤務日  
②体験日  
③通勤  
④遅刻・早退・欠席について  
⑤制服について  
⑥スマートフォンについて  
⑦音楽について

2 『カフェ』 で働くための生活リズムについて  
(紙に書いて説明します)

3 『カフェ』 のスケジュールの説明

4 『カフェ』 の食事について

5 仕事の種類

6 仕事の内容

7 給料について

8 『カフェ』 の仕事について聞きたいこと

- ・ 具体的な見通し
- ・ 気になることは、丁寧に
- ・ 聞きたいことが聞ける  
チャンスがある
- ・ 言葉は、正確に・字義通りに

- ・不可抗力でうまくいかないことが起きるかもしれないことは、事前に予測して対処しておく
- ・文には、主語・目的語を必ず。
- ・名詞は、意味をきちんと伝え、共通認識（辞書を共通）にしておく。
- ・「社会通念」であっても、わかって当然にしない。
- ・曖昧さを残さない。

## 1 仕事について

### ④遅刻・早退・欠席について

・遅刻：朝10：45までに家を出発できない場合「遅刻」となります。

遅刻することが分かったらすぐに お母さんが『カフェ』の山口に連絡してください。

お迎えに行った カフェのスタッフに 言ってもいいです。

・早退：その日の仕事が全部終わらないうちに帰宅する場合「早退」となります。

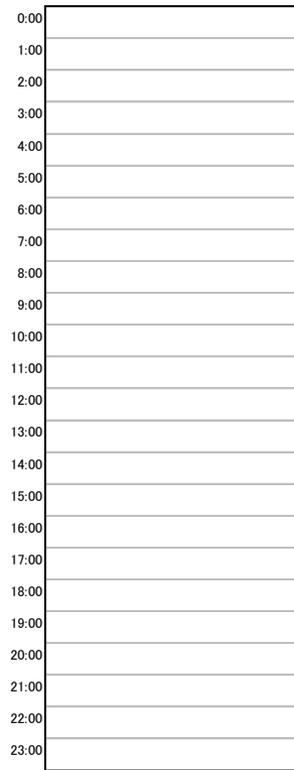
工作中に■■さんの体調が悪くなったり 都合が悪い時は『カフェ』のその日の仕事が全部終わっていても 早退できます。スタッフの山口と相談して決めましょう。

・欠席：『カフェ』の出勤日にお休みする場合「欠席」となります。

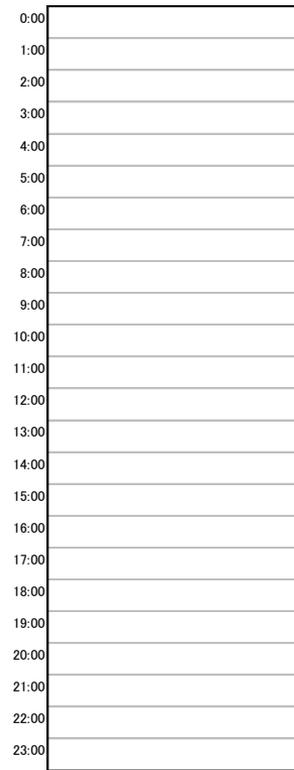
朝から体調が悪い時などは『カフェ』の勤務日でも お休みできます。お休みすることが決まったら お母さんが『カフェ』の山口に連絡してください。

# 『カフェ』でお仕事をするための 生活のリズムについて 考えましょう

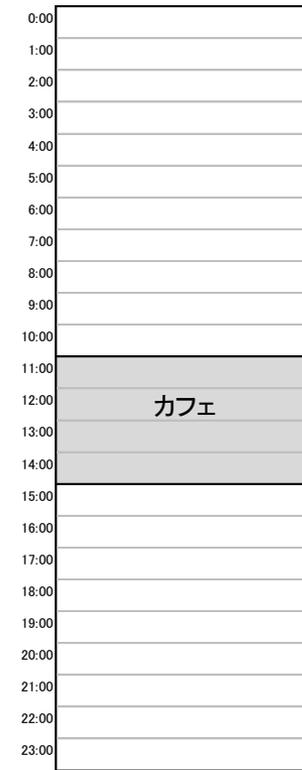
## ■現在の生活



## ■仕事前日の夜(月、木)



## ■仕事当日の朝(火、金)



午前10:30に 家を出発するためにすること

目で見てわかる  
行動計画が  
実行可能への近道

A large empty rectangular box for writing notes or a plan, positioned below the text '午前10:30に 家を出発するためにすること'.



霞が関  
ナレッジ  
スクエア

共に考え、共に学び、共に担う社会へ

お問い合わせ

よくいただく質問

アクセス・マップ

検索

ログイン

何時でも何処でも誰でも学べるデジタル公民館 KK2!

セミナー・イベント・パーティーにKK2をご利用ください!

人と人の絆と  
地域の再生

しごと力向上  
エキスパートと  
学ぶ

新しい役割を担う  
アクティブ  
シニアを応援

文化に親しむ  
交流事業

これから開催する  
プログラム

レンタルスペース

ランチ・パーティー

KK2メンバー制度

## WEB会員募集中!!

入会費、年会費等も一切かかりません [登録はこちら](#)

### 3つの メリット

- ① 各種イベントへの参加申し込みができる!
- ② オンデマンドコンテンツの視聴ができる!
- ③ KK2の新着情報満載のメールマガジンが届く!

# みんなが学べる

自閉症理解 はじめの一歩



2018年7月 公開予定

